

第3回 浦添市環境市民会議 議事要旨

日 時	平成 29 年2月 21 日(火) 19:00～21:00
場 所	浦添市役所 6階 601 会議室
配付資料	・ 第3回 浦添市環境市民会議 会次第 ・ 浦添市環境基本計画 ・ 浦添市環境基本計画 年次報告書（平成 27 年度版） ・ 追加資料（年次報告書 9 ページ）
委 員	（副代表）桂浩史、大湾智子 （委 員）多喜和彦、村元麓子、新里幸子、上江洲徹也、野村浩邦、兼次佐千男、長坂信彦、石川富雄、平賀ミネ子、池宮直子、糸正幸、高柳圭吾、脇和幸、具志堅興一、杉本晋一、金城秀樹、高平兼司、田邊治通、銘苅順子、知名敏一、赤塚康司、当真嗣也
事 務 局	環境保全課長(藤岡)、環境推進係長(山入端)、環境推進係(外間) 【計画策定業務コンサル】南西環境研究所(庄島、宮城、上田、坂上)

1. 開会

発議者	内容
桂 副会長	開会挨拶。

2. 説明・質疑

発議者	内容
事務局(山入端)	資料の説明
高平委員	P. 6「公害苦情件数」の内訳について
事務局(山入端)	P.30 に公害苦情件数の内訳があります。
高平委員	P. 7「市民1人当たりの都市公園面積」について、適正な基準はあるか？人口は年々増加して行くので増加に合わせて公園も増やして緑地を整備してなくすのは本末転倒だと思います。
事務局(山入端)	浦添市環境基本計画のP. 49 に、浦添市都市公園条例による都市公園の1人当たりの敷地面積の標準は 10 m ² /人となっています。 なお、都市公園は計画に基づき整備しており、年次報告書に記載している都市公園面積は都市決定等を受けた確保した面積であり、実際に計画している面積はもっと広がります。
杉本委員	H31 目標の数値があるものとなないものとの違いは？
事務局(山入端)	数値を掲載できるものは掲載しています。 P. 7の「ちゅらまちサポーター制度の申請件数」のように、市民のボランティアによる参加等で掲載できないものは掲載していません。 ただし、「めざす方向」を示すことで進行管理しています。

杉本委員	P. 11 の「牧港川クリーンアップ作戦参加者数」については、目標値が立てられるのではないかと思います？（その他についても）
事務局 （山入端、藤岡）	目標が立てられるものは現在立てて推進しています。 今後、目標値のない項目については立てることができないか、検討して行きたいと思います。
高平委員	P. 11 の「牧港川クリーンアップ作戦参加者数」については、参加者数が減ったからと言って環境が悪くなったとは考えられません。清掃活動が進んで周辺の環境が良くなったために参加者が減ったとも考えられます。そこで、環境が浄化されたという評価も必要ではないかと思います。
桂 副代表	清掃活動をした際のごみ量や性質（生活ごみ、不法投棄など）が把握できれば、高平委員の話した「評価」ができるのではないのでしょうか？
事務局（藤岡）	評価方法の一つとして検討します。
平賀委員	てだこ市民大学の部会に「環境部会」を入れることはできないか？
事務局 （山入端）	てだこ市民大学は「まちづくりのキーパーソン」を育成するということを目的としており、環境部門のみを部会として設置するのは難しいという回答でした。ただし、講座メニューに環境教育に関連する講座を設けており、さらに環境保全課で実施している「環境教育リーダー育成講座」を市民大学の講座として取り入れることも検討中であり、今後てだこ市民大学事務局とより連携して行きたいと考えています。
田邊委員	P. 11「まちづくりプラン賞受賞団体」について、景観まちづくりに関わる受賞団体なので、その中から「環境に関わる団体」を抽出した方が掲載する内容としては良いのではないのでしょうか。
事務局（山入端）	検討します。
新里委員	P.7「地下水の水質汚濁に係る環境基準達成状況」について、「2地点超過」の意味は？どの物質を調査しているのか？
事務局（山入端）	P. 5 に記載しており、自然由来の「ヒ素」により超過（環境基準より悪い結果）しています。ただし、自然由来であるため現状問題はありません。
新里委員	P. 8「不法投棄箇所」について、3箇所とは？ また、実際にはもっと多いと思いますが？
事務局（藤岡）	毎年、県に報告している不法投棄としてある程度の量が出ている箇所のことです。細かな不法投棄の箇所については把握できていませんが、問題としては認識しており抜本的な解決策はないため、根気強く対応して行く必要があります。なお、不法投棄対策として監視カメラを設置し、監視して行く予定です。
糸委員	年次報告書はどのように情報発信して行くのでしょうか？ ホームページを活用するだけでは、周知不足だと思いますので、広報等を活用した方が良いと思います。
事務局（山入端）	現在はホームページを中心に情報発信しております。 今後は、広報誌に年次報告書の内容を記載したり、環境パネル展等のイベントにおいて情報発信するなど、検討して行きたいと思います。

事務局(藤岡)	広報等を利用して、広く市民に情報が行き渡るよう努めて行きます。
具志堅委員	環境基本計画は、市民に配布されましたか？
事務局(山入端)	計画策定に関わっている、庁内委員会、環境審議会及び環境市民会議の委員等に配布しており、市民にはホームページにて公表しております。
具志堅委員	年次報告書の体裁については、未策定等の記載があり、その内容で良いのでしょうか？
事務局(山入端)	年次報告書は、環境基本計画が指定した年度でどの程度計画内容が実施できたのかというものであり、その年度でできないものももちろんあります。よって、できなかったものに関しては、今後できるよう努めてまいります。
具志堅委員	牧港川クリーンアップ作戦は、青年会議所として毎年参加していますが、参加する目的が分からなくなっているため、参加する人に目的を説明した方が良いのではないのでしょうか？
事務局(藤岡)	牧港川クリーンアップ作戦は15回目の開催となり、牧港川が県の生活排水対策重点地域として指定されたことから、河川の清掃活動、河川愛護の啓発、環境保全の倫理観の醸成という視点で開催されたという経緯があります。今後は参加する人にクリーンアップ作戦の目的をしっかりと説明し周知して行きます。
大湾 副代表	内間に住んでおり、地域にある小湾川の清掃活動については積極的に取り組んでいます。牧港川クリーンアップ作戦に関しても、地域と連携するとともに盛り上がるのではと思います。
桂 副代表	牧港川クリーンアップ作戦を始めた 15 年前の牧港川は、上流から下流まで環境基準をオーバーしているかなり水質が悪い状況でした。 牧港川は通常の河川の水質状況と違って上流側の水質が悪い状況で、清掃する箇所からは自転車やテレビなどが出てきます。 「牧港川の清流を取り戻そう委員会」にありますので、今後とも行政と連携しながら取り組んで行きたいと思っています。 また、市民への情報発信として「マスコミ」を利用することも良いのではと思います。

4. 閉会

発議者	内容
桂 副会長	閉会挨拶。